

実際どうなの？

# 聞いてみました！

# 職員インタビュー

今回は4人の職員にインタビューを行いました。それぞれの仕事内容ややりがい、職場の雰囲気などをご紹介します。普段知る機会の少ない役場の仕事をとおして、自治体の仕事をより身近に感じていただければ幸いです。

「人と町が繋がるきっかけを」



**まち未来創造課**  
シティプロモーション係



Q どんな仕事をしていますか？

広報紙の特集ページと裏表紙の取材・編集や、SNS運用による情報発信・動画編集を担当し、町の魅力発信に取り組んでいます。また、フィルムコミッション業務では、映画やドラマなどの映像制作の誘致・支援を行っています。さらに、いばらき出会いサポートセンターの出張登録会や入会金助成、婚活イベントの企画・運営などにも取り組んでいます。

### ここが魅力！

公務員の事務的なイメージとは違い、取材や動画編集、ロケ現場の立ち合い、婚活イベントの運営など、クリエイティブな業務に幅広く関わるところが魅力です。多くの人と関わる機会があり、地域の新たな魅力やおいしいお店の発掘にもつながっています。行政としての信頼性を大切にしながら、親しみやすく活気あるまちづくりはとてもやりがいがあります。



「誰もが安心の医療を」



**保険年金課**  
国民健康保険係



Q どんな仕事をしていますか？

主に国民健康保険の加入・脱退の手続きや保険料の算定、医療費の給付などを担当しています。病気やけがをしたときに、誰もが安心して医療を受けられる「国民皆保険制度」を維持するための、非常に重要な役割を担っています。また、特定健診などの保健事業を通じて、皆さまの健康づくりをサポートすることも大切な仕事の一つです。

### チームで解決！

チームワークで支え合う、心強い環境です。法律や制度の改正が多く、常に学び続ける姿勢が求められる職場ですが、一人で抱え込むことはありません。複雑なケースでも先輩や同僚にすぐに相談でき、チーム全体でベストな解決策を考える風通しの良さがあります。住民の皆さまを支えるために、まずは自分たちが支え合う。そんな温かくもプロ意識の高い職場です。



「情報を守り、環境を整える」



**政策企画課**  
情報政策係



Q どんな仕事をしていますか？

庁内の情報システムの運用・管理を担う「情報分野」と、統計調査の事務管理を担う「統計分野」があり、私は主に情報分野を担当しています。IT機器の維持管理やセキュリティ対策を行いながら、行政サービスが安定的に提供されるようサポートしています。最近では、DXの推進にも力を入れており、サービス向上を目指して、さまざまな取り組みを進めています。

### ワークライフバランス！

育児休業から復帰後も、短時間勤務制度や、年次休暇とは別に、子どもの看護のための休暇を取得できるなど、子育てと仕事を両立しやすい制度が整っています。子育てをしながら働いている職員も多いので、育児に関する相談もでき、安心して働き続けることができます。最近では男性も育児休業を取る人が多く、周囲のサポートや理解が広がっています。



「暮らしの足元に安全を届ける」



**建設課**  
管理用地係



Q どんな仕事をしていますか？

道路に関する各種申請手続きの受け付けや許可業務を担当しています。具体的には、道路占用や道路工事、境界確認などの申請受付・審査を行うほか、道路台帳の管理、街路灯の設置・維持管理、道路や橋梁の整備計画から設計・工事まで幅広く携わっています。また、除草作業や道路補修などの現場作業も行い、安全で利用しやすい道路環境づくりに努めています。

### 生まれ育った町！

前職では消防関係の業務に携わっていましたが、生まれ育った利根町に対して、より身近な立場で社会貢献したいという思いが強まり、転職を決意しました。現在は、日々寄せられるさまざまな課題に向き合い、解決に向けて努力することにやりがいを感じています。自分の仕事が地域の暮らしを支えていると実感できる点に、大きな魅力があります。

